

すこしの工夫で驚くほど快適に!

# くらしの整理収納術

## <実践編>ウォークインクローゼット①

今回からウォークインクローゼットの片付けの実践編がスタート。読者モニターの要望に応えつつ、居室に隣接したクローゼットを利便性に優れた使い勝手に整える。

Before



居室内にある約3量のウォークインクローゼット。一番奥は押し入れ風で、中下段には引き出し収納を使って季節で入れ替える衣類や子ども服を中心に置いている。枕棚には学生時代の思い出の品やひな人形などを収納。その手前にあるハンガーパイプには衣類を、右手前の使っていないコタツ机にはバッグ類を置いている。左には旅行バッグやスーツケースがある。

読者の要望を確認

### 奥行を有効活用し、衣類収納の充実を図る

読者モニターは小さな子どもがいる20歳代女性。3世代同居している居室内ウォークインクローゼットが今回の片付け場所となる。約3mもある奥行きをうまく活用し、「掛ける」と「しまう」、それぞれの衣類収納を充実させていく。

こんな風に片づけたい!

- 奥行きのあるウォークインクローゼットをうまく活用したい。
- 衣類をもっとかけられるようにハンガーパイプを増やしてほしい。
- 子ども服の入れ替えがスムーズにできるようにしてほしい。

ついモノを置いてしま  
うコタツ机と藤チェストは、  
処分する方向で片づけて  
ほしいです!



収納計画の作成準備

### 場所もアイテムも全て計測

クローゼット内の造り付けの収納空間それぞれの内寸を計った上で、既存の収納アイテムについても全てサイズを計測。この後、中にしまっている物を把握し、収納計画を作成していく。

次号予告 モノの把握と収納計画の方針決定

教えてくれたのは…  
整理収納アドバイザー 佐藤江理子さん

Profile / 1974年酒田市出身。(株)佐藤江理子建築工房代表取締役。二級建築士、インテリアコーディネーター、整理収納アドバイザー1級、住宅ローンアドバイザーの資格を持ち、お金のことから間取り・インテリアなど家づくりの全てを担当している。近藤典子暮らしアカデミー第4期生で山形県唯一の「住まい方アドバイザー」。

